

歳末たすけあい募金運動

『つながり ささえあう みんなの地域づくり』をスローガンに昨年末に実施された歳末たすけあい募金運動が終了しました。皆様のご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

●歳末たすけあい募金 **3,131,201 円** (令和5年2月現在)

令和4年度『歳末たすけあい助成事業』報告

募金の一部を活用して、地域の方が参加できる「歳末たすけあい助成事業」を実施し、ボランティアの方々と取り組みました。

子育て広場 ばいばいたっち

子育て世代を対象に、子ども向け英会話の絵本や遊びの紹介や、子育てに関する星読み講座を開催しました。子育てや子供についての悩みなどを気軽に話し合うことができ、子育て世代同士のつながりの場となりました。



『よりドコロ♪』

ボランティアグループ『エプロン会』と『オレンジハウス鴨川』の共催で、どなたでも気軽に立ち寄れるイベント『よりドコロ♪』を実施。食事ドコロでは、カレーや豚汁、おにぎりが提供され、その他にも昔の遊びや、輪投げや魚釣りゲームで駄菓子がもらえるお楽しみ、よろず相談などがあり、子供から高齢者まで多世代が参加しました。



『おしゃべりスマイル』

田原地区のボランティアグループが中心となり、参加費無料のカフェイベントを開催しました。当日は、豚汁がふるまわれ、折り紙や小物づくりなどを参加者とともに行いました。



太海地区でヤックスの移動販売がスタート

ヤックスの移動販売「スーパーらくちん便」事業の展開にあたり、鴨川市社協では、太海地区社協や区長さんと連携して調整を行いました。毎週火曜日に、太海浜、天面、江見太夫崎、江見吉浦の各訪問場所にとまります。野菜・肉・魚などの生鮮品、惣菜、菓子、飲料、調味料、雑貨、冷凍食品などが購入できます。



「災害時のボランティアについて」研修会を実施

鴨川市社協が、年1回実施しているボランティア連絡協議会研修会。今年度は、地域外からの支援を受けづらいコロナ禍の災害救援をテーマに、災害救援チーム『アパッチ』所属の山田裕子氏を講師に招き、日頃の防災や減災への備えや、緊急時に頼れる地域づくりが大切になることを学びました。



サロン代表者会議を開催

鴨川市社協は、昨年末に2回に分けてサロン代表者会議を開催しました。コロナ禍であっても、つながりを絶やさないために介護度重度化防止推進員による活動紹介や、各サロンの取り組み発表、意見交換を行いました。今後もサロン活動支援を継続していきます。



福祉の身近な相談相手 民生委員・児童委員のみなさん

令和4年12月に民生委員・児童委員・主任児童委員の一斉改選が行われ、78名の委員のうち、再任者60名、新任者18名の方が委嘱状の交付を受けました。鴨川市社協および各地区社協は、民生委員・児童委員および主任児童委員と連携し、地域福祉の推進に取り組んでいます。

共同募金配分事業 4月～6月ふれあい法律相談

市民を対象に弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は1回30分。開設時間は午後1時～午後4時。同じ内容での相談は1回のみ。

開催日	予約申込期間	会場
4月4日(火)	3月24日(金)～4月3日(月)	鴨川市総合保健福祉会館(ふれあいセンター)2階
5月2日(火)	4月21日(金)～5月1日(月)	
6月6日(火)	5月25日(木)～6月5日(月)	

【予約受付先】 鴨川市社協 ☎7093-0606 (午前9時～午後5時)
※土日祝を除く。先着順。※電話で事前予約が必要です。

「自分たちが作ったお米を地域の高齢の方へ」 温かい想いを地区のボランティアがお弁当に

長狭学園5年生が、地元の高齢者に手作りのお弁当を月1回届けている長狭地区給食ボランティア『吉尾ふれあいクラブ』、『すみれの会』、『やまびこグループ』に自分たちで田植えから収穫まで行ったお米を寄付しました。児童が書いた手紙とともに寄付されたお米で作られたお弁当が高齢者へと配られました。



●温かい寄付をありがとうございました●

377,271 円 (令和4年10月～令和5年2月)

- (株)エフ&エフ さくらグループ様
- 鴨川市商工会様 ●匿名1社 ●匿名4名

食を通じて、子ども・子育て支援『鴨川みんな食堂』

ボランティアグループ『鴨川みんな食堂』が、子ども・子育て支援として、手作りのお弁当を提供する活動を行います。

- 開催日時/3月31日(金)午後5時～午後7時
- 提供場所/中央公民館
- 参加費/子供(高校生以下)は無料。大人300円
※なくなり次第終了となります。

安房地域権利擁護推進センターの活動報告

安房地域権利擁護推進センターでは、地域における支え合いの観点から新たな後見制度の担い手として、平成29・30年度の2カ年にわたり権利擁護支援員(市民後見人)の養成講座を開催しました。以降、養成講座修了生を対象に後見人の仕事に必要な知識を学ぶ機会として毎年研修会を実施。今年度は2月に2日間開催し、15名の市民後見人候補者が受講されました。

